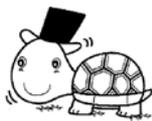




新1年生



きらめき亀山^{かめさん}21

きらめき亀山21企画会議
amani@helen.ocn.ne.jp

第48号

2005年3月21日発行

第5回市民交流会「きらめき亀山21」開催

関の皆さんとも話し合い交流を深める

昨年10月から準備をすすめてきた毎年恒例の市民交流会「きらめき亀山21」、今回は第5回というので「きらめき亀山21」誕生の会場であった神辺小学校で開催、関にも近くメインテーマである文字通り「まちあわせ」の市民交流の場となりました。準備スタッフは2日前から昼食の準備、前日には中高校生の皆さんが青少年研修センターで今回初登場の「亀ちゃんクッキー」の製作にチャレンジしました。



市民交流会も第5回目ですが常に実施後の反省をもとに改良してきました。今回は会場分散による弊害を防ごうと体育館をX字形に区切り約30の市民団体がそれぞれのブースを展示し自分達の活動報告と新しい仲間を募りました。そのまま話し合いに移り



こんなまちにしたいといったテーマで自由に語り合い意見をまとめました。各グループからは「こんなまちにしたい。では誰がするの？」地域住民であり、行政であり、企業、学校、NPO等それは市民みんなだとの結論になったようです。短い時間でしたが旧関町と亀山の皆さんの交流も一体感が得られ将来につながる成果をあげたとの印象でした。午後には神辺小学校の生徒さんによるヤンレサ亀山踊りが会場を盛り上げ世代を超えた交流会になりました。



皆さんの意見から

関とのつながりが良くて良かった。
同じ部屋が良かった。
声が反響し話し声聞きやすかった。
個の集まりがスタートだったはずが団体の発表会・交流会になった。
子どもも一緒に参加した話し合いがあっても良かった。

暖かい雰囲気だった。
実行委員の顔ぶれが変わってきた。
発表の結論を急ぎすぎた。時間に追われた。一体感・親近感はあった。個人の参加を今後どう呼びかけるか。毎月21日の交流の日をもっと活用したい。



目次:

| | |
|---|---|
| 第5回市民交流会 | 1 |
| 市民交流の日 百五銀行跡活用 レクリエーション協会設立 | 2 |
| KIFA防災体験学習会 宿場の賑わい一席 浜名湖へ見学会 ぼっかぼかの会 座談会 | 3 |
| これからの行事予定 | 4 |

更なる会員募集中

市民のショップ
「ねこの館」は亀山の市民活動として初めての試みです。
現在会員を募っておりますが20余名でまだ開店可能な数に足りません。会員数の見込みが、およそ50人(団体)以上になれば正式にオープンします。詳しくはねこの館パンフをご覧ください
NPO
招き猫の会



2005年4月21日(木)
19:30~21:30
「市民交流の日」

市役所3階大会議室
事前申し込み等不要
その日来た人は
みんな仲間!



「百五銀行の跡の活用について」語り合いました

2004年2月22日の市民交流の日

2月22日の「きらめき亀山21」市民交流の日での参加者の声等です。

福祉は「あいあい」だと壁を作る必要は無い。何でも使えるほうがいい。

福祉だ、商工だとの役所内の部署の縄張りはいけない。

もっと広い意見を集める必要があるのでは。

30年以上前の古い建造物だが空調、耐震は問題ないか。

利用時間の制限、10時がいい。場合により夜通し使えるといい。

パーテーションで自由な区分けができるようにする。

常設の展示室があればいい。2Fは会議室でいい。

水周りほしい。お茶やお菓子が食べれる場所がほしい。

お金が要らない場がいい。

市役所分庁舎という扱いで自由な雰囲気が得られるのか。

他所の市民活動センターの例のようにカウンターがあって

中高生が自由に出入りしパソコンの活用や異世代との交流の場になること。

1Fは誰かがいて誰でも入れる雰囲気のラウンジにしたら。

無駄使いになるかも。更地にして多目的広場にしたら。

将来はNPO管理を考えて誰でも使えるように。利用者を限定しないこと。

アストみたいにいるんな人が使える場にしたい。

東海道筋を歩く来訪者が立ち寄ってまちの案内を得られる場となること。

子育て支援グループのサポートのもとに、買い物中の託児ができること。

ピアノをおいて音楽を楽しめるといい。

液晶大型モニターにより芸術文化作品の閲覧ができること。

各自のパソコンでネットが利用できるホットスポットをもうける。

制約は最低限に。使ってみて意見を聞く。

通常は非営利の利用であるがイベント時には物品販売等各種サービスの場としてつかえること。

今の市民コーナーはすぐ隣に市民課の方がみえて、すごく親しみがあるので

市役所へ何度と入ることができ、行政との壁が低くなった。

行政と市民を切り離されることにならないか。あいあいのように関係部署が共に仕事できる場所だといい。

福祉ボランティアと区別する必要はない。ボランティアのグループは目的が多岐に渡り、福祉にも他のことにも関係している。

意見を整理してみた希望は

利用対象：市民活動として登録された団体及び個人としての市民は自由に利用できること。

利用時間：朝8：30～夜10：00が望ましい。

今後より多くの市民の意見を聴いて準備を進めてほしい。



市役所公表の活用構想の要点

活用方針

市民団体による文化活動成果等の発表の場、市民交流の拠点として、昼間帯、土日にも市民が集える「場」として、また、中心商店街の賑わいを確保するとともに、様々な市民活動を支援する「場」として活用する。

利用団体

社会教育、市民活動、環境、農業等に関係する市民団体
なお、福祉団体は「あいあい」使用を原則とする。

営利目的は使用禁止

詳細については関係各課、団体の意見を集約する。

速報：亀山レクリエーション協会設立



3月12日
「あいあい」
での設立総会

総会后みんな
で体操する
出席者一同



地震防災・消防 体験学習会開催 亀山国際交流の会

3月13日(日)、亀山消防署にてK I F A・U B J・亀山市役所防災対策室共催の地震防災・消防体験学習会が開かれ、約50名の市内在住外国人が参加されました。参加者全員が地震車による神戸大震災時の震度再現、煙トンネルによる火災発生時の煙体験、また消火器の使い方訓練を通して災害の恐ろしさとそのときの対応を学びました。また署内ホールでスマトラ地震での津波の映像を見て改めて津波の凄さに身のすくむ思いでした。最後に署員の方から消防署内の案内と通信司令室での仕事などについて丁寧な説明を受けました。日頃なかなか出向かない消防署においてこのような学習会が開かれたことは大変有意義であったと思います。多文化共生社会の実現をめざし、今後の外国人を含めた防災ネットワークの設立に向け一歩前進できたのではないかと考えています。(古市)



渡船場跡の残る浜名湖 舞阪(まいさか)宿と、新居(あらい)宿をたずねる 宿場の賑い復活一座

3月初旬「宿場の賑い復活一座」のメンバーとたまり会の有志は静岡県舞阪宿と新居宿をたずねて当地の案内人の方々と交流した。午前中は舞阪宿の渡船場跡と脇本陣、旧東海道、松並木を案内してもらった。この雁木は浜名湖に面した渡船場跡で巾18mにわたって水際まで石畳が続く。

宿場町の名残りの脇本陣は復元され、特徴のある唐破風の立派な玄関が迎えてくれた。

歩いた東海道は家並みがそろい、途中には一里塚があり、文久2年の資料によると記された舞阪宿の各家の屋号が石に刻まれていた。また江戸時代を彷彿させる立派な松並木は700mにわたって続き、枝振りには歴史を感じさせた。午後は隣の新居宿へ移動し、関所資料館を見学した。この関所は全国で唯一現存する関所である。

「新居の関所周辺のまちづくりの会」の会長さんであり、案内人でもある中島さんにお話を伺った。このまちづくりの会は関所周辺の5地区の自治会が主体となって活動している。

これまでに新居駅前の案内看板の企画、提案、関所周辺の道案内看板の設置、寺院の由来看板を設置と新井宿を訪れる人をもてなそうという意識が伝わってくる。

さらに行政は新居の関所を核として周辺を「歴史香る町並み修景地区」に指定し修景基準に合った建築などに補助金を出している。この新居の関所は町民みんなの誇りであり共有財産として、歴史的町並みを活かしたまちづくりを進めている。午前中にたずねた舞阪宿の雁木や松並木もその土地の方々の誇りであろうと思う。

我が町亀山もお城という市民の共有財産があり、東海道も曲がりくねって風情がある。誇りたいものはいっぱいある。これらを大事にした「歴史香る町並み修景地区」が指定され、保存していきたいものである。

(中浦)



ぽっかぽかの会座談会開催 「特別支援教育モデル校としての1年間」

講師：井田川小学校教諭 若林先生 日時：3月12日(土)あいあい：参加者：10名

前半は先生が用意したレジメに沿って特別支援教育の実践内容を伺い、後半は質問など参加者全員がやり取りしました。先生の話は、井田川小学校の支援教育の全般的な考え方、校内体制と他との連携、実態把握、保護者に対する教育相談、心理検査について、個別の指導計画の作成、通常学級での支援、通常学級担任への支援、特別支援教育の今後ととてもわかり易くお話しいただきました。

質問タイムでは、自分の子どもについて不安に思うことを、支援教育と重ね合わせて質問される方が多く、話を進めていく中で、教育委員会の方、議員さんなどに聴いていただくという意見も出ました。特別支援教育を進めるに当たり、教師の人数が増えないこと、小学校だけの支援におわってしまうこと、幼児期から就労までの支援を考えるとコーディネーター的な部署が亀山にあると一生涯の支援がつながることなど話はずみませんでした。今後も、このような話し合いの場を希望する意見が多く、このような場を作りたいと思います。次回は、いろいろな方にも参加していただくよう働きかけていこうと思います。(浜野)

今後の行事予定

| イベント名 | 日時 | 場所 | 補足 |
|--------------------|-------------------------|-------------------|---------------------------------------|
| 宿場の賑わい復活一座 定例会 | 3月24日(木) 19:30~ | 市役所 | |
| みつまた祭り | 3月27日(日) 10:00~14:00 | 坂本農村公園 みつまた群生地 | |
| 「きらめき亀山21」企画会議 | 4月1日(金) 19:30~ | 市役所3階 | 3月21日市民交流の日の準備 |
| 亀山城 さくら祭り | 4月3日(日) | | |
| 自然を愛する会 | 4月6日(水) 19:00~ | あいあい | |
| 関観音山さくら祭り | 4月9日(土) 10:00~ | | |
| 招き猫の会定例会 | 4月11日(月) 19:30~ | 市役所 | ねこの館オープン準備 |
| ぽっかぽかの会 定例会 | 4月15日(金) 19:30~21:00 | あいあい2階 小会議室 | |
| ぽっかぽかアート教室 | 4月17日(日) 10:00~ | あいあい 生きがい工作室 | |
| 亀山国際交流の会 総会 | 4月19日(火) 19:30~ | 市役所3階 | |
| | | | |
| | | | |
| 無料パソコン相談 | 4月20日(水) 10:00~17:00 | 市民活動コーナー | だれでも相談におこしいただけます |
| 子育て支援「かめのこ」 定例会 | 4月20日(水) 10:00~12:00 | 児童センター2階 会議室 | |
| 定例市民交流の日 | 4月21日(木) 19:30~21:30 | 市役所3階 大会議室 | テーマは、4月上旬「きらめき亀山21」 ホームページでお知らせします |



「いどばたクラブ」男女共同参画講演会開催 2005年3月19日
 「いどばたクラブ」では大阪大学大学院教授の伊藤公男先生を講師に「今なぜ男女共同参画なのか？」の講演会を開催しました。歴史から見れば日本は欧米よりけっして女性の地位は低くなかったが、明治以降、特に戦後の高度成長期以降に男性が家庭より仕事を重視した結果、世界のレベルに大きく差をあげられている現状を説明し、今後の日本社会にとって男女共同参画が不可欠であることをわかりやすく解説され会場一同、有意義な講演だったと好評でした。

編集作成：「きらめき亀山21」企画会議

この月刊新聞は毎月21日の交流会に配布され市役所市民活動コーナーや各公共施設でも入手できます。

EMAIL amani@helen.ocn.ne.jp ホームページ <http://www6.ocn.ne.jp/~kameyama/kirameki/>

市民ネット <http://www6.ocn.ne.jp/~kameyama/> マッホー亀山 <http://www.za.ztv.ne.jp/qtuh7aip/shimin/>

「きらめき亀山21」メーリングリスト 100名以上の参加者です。携帯でもOK

加入は「きらめき亀山21」HPより。または「きらめき亀山21」広報伊藤までご連絡ください。